

令和6年度 学校経営方針

延岡市（目指す子ども像）

幸動 ～自他の幸せのために学び行動する子ども～

- ふるさと延岡への愛着と誇り
- 豊かな心と自己肯定感を土台とした学び

1 校訓

- （ひかり）光り輝く生徒であれ
- （のぞみ）望み大きな生徒であれ
- （ほこり）誇り高き生徒であれ

2 学校の教育目標

人生100年時代を生き抜く生徒の育成

～自律・貢献と感謝～

3 めざす生徒像・教師像

めざす生徒像	めざす教師像
【ひかり】自分自身のよさに気づき、さらに伸ばそうとする生徒	●生徒の可能性を見だし、やる気を引き出す教師（ひかり輝かせる）
【のぞみ】将来の夢や目標をもち、進んで学ぼうとする生徒	●学校内外の教育力を、コーディネート・企画できる教師（キャリア教育）
【ほこり】自分自身・学校・地域を愛し、主体的に行動できる生徒（自己肯定感）	●授業や教育活動において、説明責任を果たせる教師（動機付けできる）

4 学校運営の方針

安全・安心な学校「ひとが第一・ひとが大事」

コミュニティ・スクールであることを生かした学校経営（地域の力を学校経営に）

〇よりよい学校へ（学校の課題）

- ・教育の質の向上（自己研修）
- ・学習意欲向上・学力向上
- ・生徒指導上の課題解決

〇よりよい地域へ（地域の課題）

- ・地域の課題解決（防災への不安）
- ・地域ネットワークの形成
- ・次世代の地域担い手育成
- ※学校・地域交流の場設定

「生徒にとっての学校」 ---- 何かを学んで帰る・学びのある楽しい学校

「保護者にとっての学校」 .. 子どもを安心して通わせることのできる学校

「地域にとっての学校」 ---- 応援したくなる学校（地域は学校の応援団）

「職員にとっての学校」 ---- 働きがいのある学校（子どもの存在を忘れない働き方改革）

人生100年時代を生き抜く生徒の育成 ～自律、感謝と貢献～

～令和5年度 課題として考えられる点～

1 学力向上に向けて

- （1）キャリア教育 各教科の学習活動が社会につながっていない点
- （2）テストの時間不足と読解力不足
全国テスト問題を読み解く力が不足（時間が足りない等）
- （3）授業改善
学びに向かう力 課題解決 まとめを発表する力の継続的取組

2 居場所づくり

- (1) 学校に相談できる雰囲気（学校でなくてもよいが、誰かに相談できる関係）
- (2) 生徒のよさを認める点（SWPBS継続）
- (3) どんな理由があっても「いじめがだめだ」と思っている生徒が100%ではない点

学校経営のキーワード

令和6年度 「さすが延中！！」（地域からも応援される延岡中をめざして）

[教育活動において重視する観点]

1 特別支援教育の充実

- (1) 生徒の特性理解と個に応じた指導の充実
- (2) SWPBSの継続

2 学力向上

(1) 授業改善 「ひなたの学び」

○ ひなたの学び

- ・ [ひ] とりひとりが問いをもち（どうして？なぜ？）
- ・ [な] かまとなって学び合い（いろいろな人とつながり、学び合い、考えを深める）
- ・ [た] かめよう深く考える力（自らの問いに対して、深く学び、そらに伸ばす）

○ 各教科の見方・考え方

指導方法の工夫・改善、指導と評価の一体化

(2) キャリア教育の充実

○ 学年に応じたキャリア教育

○ 地域連携（人材活用：多くの方を学校に受け入れる＝多くの出会いから学ぶ）

(3) ICT機器の効果的活用（授業実践）

○ 小学校で身に付けた力を継続・発展

(4) 読解力の向上（デジタル読解力向上含む）

3 心の教育・生徒指導の充実

- (1) 生徒の自己肯定感を高める工夫（生徒の良いところを見つけて褒める）
- (2) 人権教育の充実
- (3) いじめは絶対に許さない（いじめ防止基本方針）
- (4) 生徒の居場所づくり（不登校対応）
- (5) 教育相談の充実
- (6) 生徒会活動の活性化（話し合い活動の充実）

4 「働き方改革」・「OJT」の推進、コンプライアンスの徹底

- (1) 同僚性を発揮した人材の育成
- (2) 風通しのよい職場づくり
- (3) 「報告・連絡・相談・見届け」の徹底

笑顔あふれる延中をめざす